能力、意欲を発揮できるクリエイティブな仕事が今後どんどん増えます!

総務課 清水 久美 (一般事務 平成13年度採用)

小田原市役所を志望したきつかけ

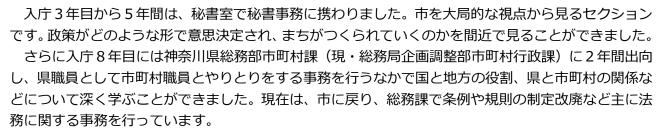
当初は就職活動で民間企業をまわり、自分のやりたいことが見つからず悩んでいました。大学で法学部にいたため、漠然と法律にかかわる仕事をしたいという思いから志望した公務員でしたが、調べるうちに地域の方と直接触れ合うことのできる地方行政の魅力を知り、自分にとって愛着のある小田原市役所を志望しました。

実際仕事をしてみると、小田原の風土や人柄の素晴らしさや市 役所のワークライフバランスに配慮した職場環境の良さ、仕事へ のやりがいを日々感じています。小田原市役所を選んで本当に良 かったと思っています。

現在の仕事内容

入庁して初めての仕事は、戸籍住民課での窓口業務でした。戸 籍届出の受理や住民票の発行事務を通じ、市民の方と直接やりと

りする仕事の中で、市民の方が抱えている市や市役所への思いを肌で感じることができました。



仕事のやりがい

現在の仕事は、「法務」という視点から、市役所内の様々な部署で抱えている課題を解決するための 支援をするものです。市役所に長くいるとどうしても視点が偏りがちになってしまいますが、市民の方 にとってより分かりやすく、使いやすいルールづくりはどのようなものかを念頭に置きながら日々業務 を行っています。行政に関する法令は本当に複雑で多岐に渡り、毎日悪戦苦闘していますが、専門的な 分野はその都度いろんな部署の担当職員に教えてもらいながらとてもやりがいを持って仕事をしてい ます。



受験生の皆さんへのメッセージ

地方自治体は今とても熱いです!国と地方のあり方が変わっていくなかで、職員の能力、意欲を発揮できるクリエイティブな仕事が今後どんどん増えてくるはずです。小田原市でも、小田原らしさを活かしたまちづくりをする仕事があらゆる職場で待っています。一緒に小田原の未来をつくりましょう!

